

外部委託業者の募集

References: IO/21/PIN/OT/10021777/JLE

“Development of a DMS Fast Shutter Prototype”

(DMS 高速シャッタープロトタイプの開発)

IO 締め切り 2021 年 8 月 13 日(金)、国内締め切り 2021 年 8 月 13 日(金)

○目的

本書は ITER の崩壊緩和システム (DMS) のための高速シャッターの設計を開発するために必要な技術的作業について述べています。本要約の目的は、今後数週間以内に競争的な公開買付プロセスを開始するという IO の意向を事前に通知することです。本要約は、ITER 機構に関する基本的な情報、本入札の技術的範囲、ITER DMS 用高速シャッターのプロトタイプ開発のためのサービス提供のための入札プロセスの詳細を提供します。

○はじめに

この事前情報通知 (PIN) は、サービス契約の受注と実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

この文書の目的は、作業範囲と入札プロセスに関する技術的内容の基本的な概要を提供することです。国内機関は、これらのサービスを提供することができる会社、機関又はその他の団体が入札の詳細を事前に通知する前に、この情報を公表するよう求められます。

○背景

ITER プロジェクトは、欧州連合 (EU) (EURATOM を代表とする)、日本、中華人民共和国、インド、韓国、ロシア連邦、米国の 7 カ国が共同出資する国際的な研究開発プロジェクトで、ITER 機構 (IO) の本部 (HQ) があるヨーロッパ、フランス南部のサン・ポール・レ・デュランスで建設されています。

ITER プロジェクトの組織面および技術面の詳細については、www.iter.org を参照してください。

○作業範囲

「DMS 高速シャッターのプロトタイプの開発」と題された本契約の目的は、ITER の崩壊緩和システム (DMS) のための高速シャッターの設計を開発するためのサービスを調達することです。これには、バルブ技術、電気アクチュエータ設計、機械工学および設計、システム工学、ラピッドプロトタイプング、実験的設計検証の分野における専門家のインプットが必要です。本契約に適用される範囲は、技術仕様 ref4 NDDKB_v 1.3 (本規則の附則 I の PIN ドキュメント) に詳述されている崩壊緩和システム (DMS) です。

○調達プロセスと目標

目的は、競争入札プロセスを通じてサービス契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。
公開入札手続きは、次の4つの主要なステップで構成されています。

➤ **ステップ1-事前情報通知 (PIN) :**

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。

IOは、企業、機関又はその他の団体に事前に入札機会について警告するために、国内機関に対し、次回の入札に関する情報を公表するよう正式に要請します。事前情報通知はIOウェブサイトで開催されます。

興味のある入札者は、興味のある書式の表現を返送してください。

(本PIN文書の附則II)に記載された日付までに電子メールで通知するものとします。

以下の時間表。

➤ **ステップ2-入札案内 (ITT) :**

事前情報通知 (PIN) の発行から10営業日後に、入札案内 (ITT) が広告されます。この段階では、PINを確認した関心のある入札者は、入札説明書に従って入札書類を入手し、提案書を作成して提出することができます。

➤ **ステップ3-入札評価プロセス:**

入札者の提案は、IOの公正で専門的な技術評価委員会によって評価されます。

➤ **ステップ4-落札**

サービス契約は、入札案内書 (ITT) に記載されている評価基準および方法に従って、最高価格に基づいて落札されます。

○契約期間

IOは2021年の第4四半期に契約の授与を行います。本契約の期間は、1年です。

○概略日程

マイルストーン	暫定日程
事前情報通知書 (PIN) の発行	2021年7月30日
関心表明フォームの提出	2021年8月13日
入札への招待の発行	2021年8月16日
明確な質問 (もしあれば) と回答の締め切り	2021年9月12日
入札提出	2021年9月17日
入札評価および契約締結	2021年9月27日
契約調印	2021年10月
契約開始	2021年10月、11月

○経験

入札者は、入札者は、IOの技術要件に従って、「DMS高速シャッタープロトタイプの開発」のためのサービスを提供する実装における知識、経験、能力を実証するものとします。

ITERの作業言語は英語であり、専門的なレベル（話し言葉と書き言葉）が要求されます。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、イーター機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

ITER機構の調達プロセスの詳細については、次のサイトを参照してください。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階でのカバーレター(入札への招待)で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更もITER機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期にIOに提出しなければなりません。

<https://www.iter.org/proc/generalinfo>

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Development of a DMS Fast Shutter Prototype**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」のHP：<http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。